

令和 4年度 (3年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	住まいの整備・充実		事業実施主体	市
	事務事業	高齢者住宅等安心確保事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高齢者の安否確認や生活相談等を実施するための計画づくりを行い、高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)への生活援助員の派遣や関係機関等との連携および各種資源を活用することにより、高齢者の安心を確保する。また、毎年1回、高齢者住宅等安心確保連絡協議会を開催し、生活援助員の質の向上に努めている。		
4年度概要	高齢者の安否確認や生活相談等を実施するための計画づくりを行い、高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)への生活援助員の派遣や関係機関等との連携及び各種資源を活用することにより、高齢者の安心を確保する。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)

【事業の目的】

対象(何を)	シルバーハウジングの入居者
意図(どのような状態にしたいか)	シルバーハウジングの入居者が、自立して安全かつ快適な生活を営むことができる。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
生活援助員勤務日数	日	960	984	980	984	984

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
成果指標	生活援助員への相談件数	件	目標値	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500
			実績値	4,799	5,739	4,857		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 生活援助員による入居者への生活相談等を実施することにより、入居高齢者の安心を確保することができた。 (目標達成度)						(達成度) 74.7%	
								26点
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成 3年度(決算)	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(予算)
トータルコスト	[円]	20,405	20,350	20,447	20,461
(事業費)	[円]	8,264	8,379	8,367	8,381
(職員人件費)	[円]	12,141	11,971	12,080	12,080

【評価】

評価ランク (A~D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
高齢者世話付住宅へ生活援助員を派遣し、日常生活の相談・指導、安否確認、緊急時の対応等のサービスを入居者に提供することにより、高齢の入居者が自立して安全かつ快適に生活できる場を確保することができた。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
平成 3 0 年度に社会福祉法人への委託方法の見直しを行ったが、地域包括ケアの観点から、高齢者の住宅を確保し、生活を支援する必要があるため、今後とも効果的な事業の実施に努める。			

令和 4年度 (3年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	住まいの整備・充実		事業実施主体	市
	事務事業	軽費老人ホーム事務費補助事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	社会福祉法人に対し、軽費老人ホームを運営するために必要な職員の給料、修繕費、委託料等を対象経費とし、社会福祉法人にその一部を補助する。			
年度の概要	社会福祉法人に対し、軽費老人ホームを運営するために必要な職員の給料、修繕費、委託料等を対象経費とし、社会福祉法人にその一部を補助する。			
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業 (法律による実施義務無)	


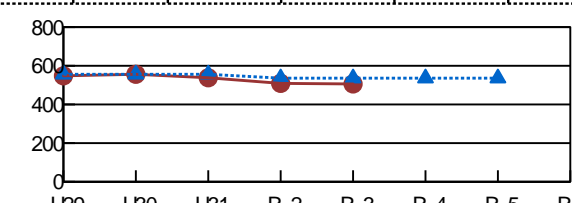
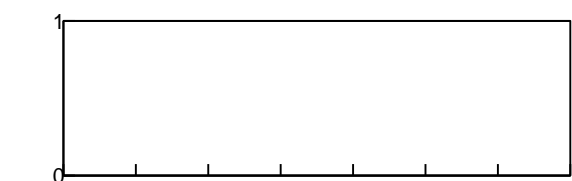
【事業の目的】

対象 (何を)	軽費老人ホームの入所者及び入所希望者
意図 (どのような状態にしたいか)	自立した日常生活を営むことについて不安を抱える高齢者が、収入に応じた低額な料金で、施設を利用できるようにすること。

【事業の活動】

活動指標名 (具体的にどのような活動をしたか)	単位	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
補助金を交付した施設数	施設	13	12	12	12	12

【事業の成果】

成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
入所者実数	人	目標値	556	536	536	536	536
		実績値	538	509	506		
成果指標の達成度 (目標に対してどれだけ達成できたか) 軽費老人ホームを運営している全施設に対して補助金を交付することにより、入所者が収入に応じた低額な料金で施設を利用できたことなどから、目標を概ね達成できた。 							(達成度) 94.4% 33点
成果指標の達成度 (目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 3年度 (決算)	令和 2年度 (決算)	令和 3年度 (決算)	令和 4年度 (予算)
トータルコスト	[千円]	215,622	218,559	212,605	225,997
(事業費)	[千円]	203,481	206,588	200,525	213,917
(職員人件費)	[千円]	12,141	11,971	12,080	12,080

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】 (評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

軽費老人ホームの運営に要する経費の一部を補助することで、自立した生活を営むことに不安のある高齢者が、収入に応じた低額な料金で利用できる施設を確保することができた。

【今後の事業方針】 (評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

運営補助については、他自治体の動向等を勘案しながら適切な水準を維持し、効果的な事業の実施に努める。

令和 4年度 (3年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	住まいの整備・充実		事業実施主体	市
	事務事業	老人福祉施設整備支援事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	(1) 社会福祉法人が、老人福祉施設整備のため独立行政法人福祉医療機構から借入した償還に伴う利子に対し、高松市社会福祉法人助成条例に基づいた利率にて算出された額を同法人へ補助する。 (2) 老人福祉施設の整備等に対して、高松市老人福祉施設整備費補助金交付要綱等に基づき算出された額を補助する。		
	年度概要	(1) 社会福祉法人が、老人福祉施設整備のため独立行政法人福祉医療機構から借入した償還に伴う利子に対し、高松市社会福祉法人助成条例に基づいた利率にて算出された額を同法人へ補助する。 (2) 老人福祉施設の整備等に対して、高松市老人福祉施設整備費補助金交付要綱等に基づき算出された額を補助する。	
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象(何を)	老人福祉施設を設置する社会福祉法人
意図(どのような状態にしたいか)	老人福祉施設の整備を促進し、入所者の生活環境の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
補助金を交付した社会福祉法人数	法人	15	15	10	6	10

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
成果指標	補助金を交付した老人福祉施設数	施設	目標値	20	18	11	6	11
	実績値	18	18	11				
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 対象とする社会福祉法人からの申請を受け、適切に事務処理を行い、補助金を交付したことから、目標を達成できた。 (目標達成度)							(達成度) 100.0%
								35点
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 3年度(決算)	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(予算)
トータルコスト	[円]	94,766	328,201	66,910	16,215
(事業費)	[円]	81,108	315,482	54,075	3,380
(職員人件費)	[円]	13,658	12,719	12,835	12,835

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

対象とする社会福祉法人からの申請を受け、適切に事務処理を行い、補助金を交付したことから、目標を概ね達成できた。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

(1) 平成 15 年 4 月 1 日に社会福祉法人助成条例施行規則を改正し、新規事業分については廃止しており、償還が終了する予定の令和 6 年度に、本事業のうち利子に対する補助は廃止となる見込みである。
(2) 高齢者保健福祉計画に沿った施設整備を進めるため、今後とも効果的な事業の実施に努める。

令和 4年度 (3年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	住まいの整備・充実		事業実施主体	市
	事務事業	老人福祉施設等サービス継続支援事業		事業期間	令和 2年度～令和 3年度

【事業全体概要】

事業の概要	感染管理認定看護師の派遣及び感染発生時に衛生防護用品の放出を行う。			
年度概要	感染発生時に衛生防護用品の備蓄の放出を行う			
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	内部管理事務	

【事業の目的】

対象(何を)	高齢者施設
意図(どのような状態にしたいか)	感染管理認定看護師の派遣及び感染発生時に放出するための衛生防護用品の備蓄を行うことで、施設で新型コロナウイルス感染症が発生した場合も事業を継続することができるようになる。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
感染管理認定看護師の派遣施設数	施設		4	12	0	17

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H31	R 2	R 3	R 4	中期目標 R 4
成果指標	サービス継続が不可能となった施設数	施設	目標値		0	0	0	0
	実績値			0	0			
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 感染管理認定看護師の派遣及び衛生防護用品の備蓄を行った。発生した施設はいずれもサービスを継続することができた。 (目標達成度)							(達成度) 100% 35点
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 3年度(決算)	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(予算)
トータルコスト	[円]		4,210	437	0
(事業費)	[円]		3,537	361	
(職員人件費)	[円]		673	76	0

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

感染管理認定看護師の派遣及び感染発生時に放出するための衛生防護用品の備蓄を行った。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

令和 3年度までに、希望する従来型特別養護老人ホームすべてに対して感染管理認定看護師の派遣研修が完了したほか、十分な量の衛生防護用品の備蓄を行った。令和 4年度からは備蓄の放出のみを行うため、予算措置なし。